第４表

電気通信役務通信量等状況報告
都道府県別通信回数、通信量

年４月１日から
年３月31日まで

サービスの種類（細区分）
通信回数・通信量の別

事業者名

都道府県	発信
合　計	

［注１　略］

２　加入電話、総合デジタル通信サービス（インターフェースの種別及び通信モードの種類で区別すること）、中継電話、公衆電話（電気通信事業法施行規則第14条第２号の２に掲げる電気通信役務を除く。）、携帯電話及びＰＨＳごと（契約約款等において細区分がある場合には、その細区分ごと）に別葉とすること。なお、「発信」の欄は、携帯電話からの発信については、加入電話及び総合デジタル通信サービスの通信回数及び通信量を区別できない場合はそれぞれ合計した値を記載すること。

［削る］

３～６　［略］

７　通信回数及び通信量は、千を単位として記載すること。この場合において、通信回数又は通信量が千以上のときは千未満の端数を四捨五入して得た数値を記載するものとし、千未満のときは小数点以下第３位までの数値を記載すること。

８～11　［略］

［削る］

第４表

電気通信役務通信量等状況報告
都道府県間別通信回数、通信量

年４月１日から
年３月31日まで

サービスの種類（細区分）
（総合デジタル通信サービスのインターフェースの種別及び通信モードの種類）
発信・着信の別
通信回数・通信量の別

事業者名

都道府県（着信）／都道府県（発信）						合　計
合　　計						

［注１　同左］

２　発信及び着信のそれぞれに関し、加入電話、総合デジタル通信サービス、中継電話、公衆電話（電気通信事業法施行規則第14条第２号の２に掲げる電気通信役務を除く。）、携帯電話及びＰＨＳごと（契約約款等において細区分がある場合には、その細区分ごと）に別葉とすること。

３　総合デジタル通信サービスについて記載する場合は、インターフェースの種別及び通信モードの種類ごとに別葉とすること。

４～７　［同左］

８　「通信回数」及び「通信量」の欄は、千を単位として記載すること。この場合において、通信回数又は通信量が千以上のときは千未満の端数を四捨五入して得た数値を記載するものとし、千未満のときは小数点以下第３位までの数値を記載すること。

９～12　［同左］

第５表

電気通信役務通信量等状況報告
単位料金区域間別通信回数、通信量

年４月１日から
年３月31日まで

サービスの種類
発信単位料金区域番号
発信単位料金区域名

事業者名